

第 1 回推進協議会の概要、本日の目的

1. 第 1 回大田区交通政策基本計画推進協議会の概要

日 時：平成 28 年 8 月 26 日（金）10：00～12：00

出席委員：外部委員 21 名 内部委員 12 名

傍 聴 人：1 名

[委員からのご意見]

大田区交通政策基本計画の目的・位置づけについて

(結論)行政だけでなく、関係団体、区民とともに取り組み、実効性のある計画にしていく。

分類		意見等
計画の方向性について	計画策定の進め方	行動指針だけではなく、ご意見などを聞く機会を作り、区民と一緒に取り組んでいける実効性のある計画にしていく。
	対象とする内容	交通に対するソフト面の工夫などに、力点をおけるような計画が必要である。ハード整備もきちんと議論していく必要がある。

区の交通の課題

(結論)空港アクセスに関する情報・課題や都市計画道路の優先整備計画などは本計画に盛りこんでいく。

その他、区の交通の課題を改めて整理し、次回協議会にて将来の交通のあり方を議論していく。

分類		意見等
課題の整理全般について	整理の視点について	観光という視点から、人を呼ぶだけでなく、受け入れ側の体制も大切な問題であるため、両方の視点が必要。
地域の課題	高低差の地区の課題	路線バスだけでなく、コミュニティバスも含めたあらゆる交通手段の対応が必要である。
	港湾について	違法駐車が多く、通行の障害となっている。その対応が必要。
広域的な交通について		道路(外環道、川崎連絡橋、都市計画道路)、鉄道(新空港線、エイトライナー、JR新線)などの課題に対し、区が具体的にどう進めていくかを整理してほしい。
鉄道(踏切)について		区内には、鉄道の踏切がまだまだたくさんあるので、課題として取り上げて、計画に盛り込む必要があるのではないか。

区民アンケート調査計画(案)について

(結論) 計画案に対して委員の意見を整理し、大筋の了承をいただいたので、細部につき会長、副会長の確認のうえで最終決定。アンケートは9月末から実施。

分類		意見等
調査の目的		1回目は、どのようなニーズがあるかを把握すること。 外出する際に、何が困っているか、将来に向けてどんな心配があるかなどの現状を抽出すべきである。
調査の姿勢		住んでいる地区によって問題点が異なり、相反する意見が出てくるかもしれないが、その分析が必要。
調査方法	観光振興について	観光事業者や観光に関係のある人にヒアリングを行ってほしい。(※1)
	臨海部に対する意見聴取について	臨海部地域に住人がいないため、アンケート対象者もない。 どのようにフォローするのか。(※2)
		産業系に意見を聞くことも、あってよい。(※2)

その他

(結論) 各委員からの現在のご意見をいただいて、「今後の交通のあり方」に反映していく。

分類	意見等
バスについて	高齢化が進み、今の路線網やサービスが良いのか、今後見直していかなければいけない部分もある。 西と東を結ぶ必要があるが、JRの線路があり、ハードルが高い。
タクシーについて	最近乗降客が右肩下がりになっている。
観光について	これから増える外国人旅客を、どのように大田区に訪問していただけるかが課題。
幹線道路について	一部渋滞が改善されているところもあるが、依然として渋滞しているエリアもある。
水上交通について	現在、舟運の社会実験を行っているが、今後どのように本格実施していくかが課題。
臨海部の交通について	新たな交通の流れができたため、臨海部に新たに渋滞が発生していることが課題。 アンケートは住民向けになっているので、雇用されている人の意見も聴いてほしい。(※3)
商店街の活性化と交通について	交通体系が発展すれば、地元の商店街が衰退するという相反する関係があるので、その対応が必要。
バリアフリーについて	だいぶ改善されているが、まだまだ対応してほしい箇所がある。

(※1) バス事業者（はとバス、ケイエム観光バス他）に観光振興についてのヒアリングを実施。主に、人を呼び込むための核（目玉商品）が必要。メディアに取り上げられると、人々の関心が高まる。観光拠点には駐車場が必要。駅周辺に観光バスが留まるスペースがないなどの意見をいただいた。

(※2) 大田臨海部まちづくり協議会が7月に交通利用ニーズ調査を行ったため、寄せられた意見を反映していく。

(※3) 10/31に東京都京浜島工業団地協同組合連合会へのヒアリングを実施。

昭和島については、モノレールから降りたところの通路の狭さ等、京浜島、城南島はバスの遅れの問題、そのほか駐車場不足、道路渋滞の緩和、自転車レーンの整備について等の意見をいただく。

2. 本日の目的

本日の第2回推進協議会の目的は、次の4つです。

1) 区交通の課題の確認 (資料2)

- ・区交通の課題について、課題を網羅的に把握するため整理しなおしました。
ご確認をお願いいたします。

2) 計画の全体像(フレームワーク)の確認 (資料3)

- ・課題の修正を踏まえ、計画の目的(将来像)、計画の理念、計画の全体像(フレームワーク)、施策の案などを整理しました。
ご確認をお願いいたします。

3) 計画のイメージの確認 (資料4)

- ・今後作成する計画(検討結果を取りまとめた計画の冊子)のイメージを共有化するため、資料のイメージを整理しました。
ご確認をお願いいたします。

4) 第1回区民アンケートの調査結果(速報)の報告 (資料5)

- ・この計画を策定するにあたり、大田区交通の現状や課題などを把握するため、第1回区民アンケート調査を9月末から10月中旬にかけて行いました。
その調査結果(速報)を整理しましたので、ご報告いたします。